

# 2024年度 国風第一幼稚園 教育課程

## 教育目標

- ① 自分のことは自分でできること
- ② 「おはよう」の挨拶ができること
- ③ 「ありがとう」と、すぐにお礼を言えること
- ④ 人の目を見て、しっかりとお話を聞けること
- ⑤ 自分の思ったことを、言葉で伝えられること

## 保育者のこころえ

- ◇ ありのままの子どもを受け入れ、一人一人の子どもたちの育ちを理解する姿勢を失わない。
- ◇ 子どもが、身近な環境と主体的に関わり、心動かされる体験を重ねる中で試行錯誤したり、色々考えたり出来るよう、環境構成や援助を工夫する。また、この環境が子どものどんな力を育てるための物なのか見通しを持つ。
- ◇ 1. 計画(PLAN)、2. 実践(DO)、3. 評価・振り返り(CHECK)、4. 改善(ACT)のPDCAサイクルで保育内容や指導方法を常に見直し、保育実践力の向上を心がける。
- ◇ 「非認知的能力」=目標に向かって頑張る力、他の人とうまく関わる力、感情をコントロールする力など、測れない力が園生活の子ども主体の遊びの中で身に付けていくことを理解し、十分な遊びの時間や環境を整える。
- ◇ 保護者の方との信頼関係を築き、協力し合って子どもの成長を見守り、援助し、その成長を喜び合う。

## I. 幼児期に育てていきたい「資質・能力」の3つの柱

(生涯にわたる生きる力の基礎を培うことを目指す)

- (1) 知識及び技能の基礎(感じたり、気付いたり、分かったり出来るようにする)
- (2) 思考力・判断力・表現力等の基礎(気付いたことや、出来るようになったことなどを使い、考えたり、試したり、工夫したり、表現したりする)
- (3) 学びに向かう力・人間性等(心情、意欲、態度が育つ中で、より良い生活を営もうとする)

※この3つの柱が、保育内容の5つの領域の活動を通して育っていきます。

## II. 5つの領域

(3つの柱を幼児の生活する姿から捉え、幼児の発達の側面からまとめて示したもの)

### ■ 健康

(健康な心と体を育て、自ら健康で安全な生活をつくり出す力を養う)

ねらい

- (1) 明るく伸び伸びと行動し、充実感をあじわう。
- (2) 自分の体を十分に動かし、進んで運動しようとする。
- (3) 健康、安全な生活に必要な習慣や態度を身に付け、見通しを持って行動する。

### ■ 人間関係

(他の人々と親しみ、支え合って生活するために、自立心を育て、人と関わる力を養う)

う)

ねらい

- (1) 幼稚園生活を楽しみ、自分の力で行動することの充実感を味わう。
- (2) 身近な人と親しみ、関わりを深め、工夫したり、協力したりして一緒に活動する  
楽しさを味わい、愛情や信頼感をもつ。
- (3) 社会生活における望ましい習慣や態度を身に付ける。

### ■ 環境

(周囲の様々な環境に好奇心や探求心をもって関わり、それらを生活に取り入れていこうとする力)

ねらい

- (1) 身近な環境に親しみ、自然と触れ合う中で様々な事象に興味や関心を持つ
- (2) 身近な環境に自分から関わり、発見を楽しんだり、考えたり、それを生活に取り入れようとする。
- (3) 身近な事象をみたり、考えたり、扱ったりする中で、物の性質や数量、文字などに対する感覚を豊かにする。

### ■ 言葉

(経験したことや考えたことなどを自分なりの言葉で表現し、相手の話す言葉を

聞こうとする意欲や態度を育て、言葉に対する感覚や言葉で表現する力を養う)

ねらい

- (1) 自分の気持ちを言葉で表現する楽しさを味わう。

- (2) 人の言葉や話などをよく聞き、自分の経験したことや考えたことを話し、伝え合う喜びを味わう。
- (3) 日常生活に必要な言葉が分かるようになるとともに、絵本や物語などに親しみ、言葉に対する感覚を豊かにし、先生や友達と心を通わせる。

#### ■ 表現

(感じたことや考えたことを自分なりに表現することを通して、豊かな感性や表現する力を養い、創造性を豊かにする)

##### ねらい

- (1) 色々な物の美しさなどに対する豊かな感性をもつ。
- (2) 感じたことや考えたことを自分なりに表現して楽しむ。
- (3) 生活の中でイメージを豊かにし、様々な表現を楽しむ。

※ 各領域に示すねらいは、幼稚園における生活の全体を通じ、幼児が様々な体験を積み重ねる中で相互に関連をもちながら次第に達成に向かうものである。

### Ⅲ. 幼児期の終わりまでに育ってほしい姿(10項目)

#### 1. 健康な心と体(領域「健康」)

幼稚園生活の中で、充実感をもって自分のやりたいことに向かって心と体を十分に働かせ、見通しをもって行動し、自ら健康で安全な生活をつくり出すようになる。

#### 2. 自立心(領域「人間関係」)

身近な環境に主体的に関わり様々な活動を楽しむ中で、しなければならないことを自覚し、自分の力で行うために考えたり、工夫したりしながら、諦めずにやり遂げることで達成感を味わい、自信を持って行動するようになる。

#### 3. 協同性(領域「人間関係」)

友だちと関わる中で、互いの思いや考えなどを共有し、共通の目的の実現に向けて、考えたり、工夫したり、協力したりし、充実感をもってやり遂げるようになる。

#### 4. 道徳性・規範意識の芽生え(領域「人間関係」)

友だちと様々な体験を重ねる中で、してよいことや悪いことが分かり、自分の行動を振り返ったり、友だちの気持ちに共感したりし、相手の立場に立って行動するようになる。また、決まりを守る必要性が分かり、自分の気持ちを調整し、友だちと折り合いを付けながら、きまりをつくったり、守ったりするようになる。

#### 5. 社会生活との関わり(領域「人間関係」「環境」)

家族を大切にしようとする気持ちをもつとともに、地域の身近な人と触れ合う中で、人との様々な関わり方に気づき、相手の気持ちを考えて関わり、自分が役に立つ喜びを感じ、地域に親しみをもつようになる。また、幼稚園内外の様々な環境に関わる中で、遊びや生活に必要な情報を取り入れ、情報に基づき判断したり、情報を伝え合ったり、活用したりするなど、情報を役立てながら活動するようになるとともに、公共の施設を大切に利用するなどして、社会のつながりなどを意識するようになる。

#### 6. 思考力の芽生え(領域「環境」)

身近な事象に積極的に関わる中で、物の性質や仕組みなどを感じ取ったり、気付いたり、考えたり、予測したり、工夫したりするなど、多様な関わりを楽しむようになる。また、友だちの様々な考えに触れる中で、自分と異なる考えがあることに気づき、自ら判断したり、考え直したりするなど、新しい考えを生み出す喜びを味わいながら、自分の考えをよりよいものにするようになる。

#### 7. 自然との関わり・生命尊重(領域「環境」)

自然に触れて感動する体験を通して、自然の変化などを感じ取り、好奇心や探求心をもって考え言葉などで表現しながら、身近な事象への関心が高まるとともに、自然への愛情や畏敬の念をもつようになる。また、身近な動植物に心を動かされる中で、生命の不思議さや尊さに気づき、身近な動植物への接し方を考え、命あるものとしていたわり、大切にすることを覚えるようになる。

#### 8. 数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚(領域「環境」)

遊びや生活の中で、数量や図形、標識や文字などに親しむ体験を重ねたり、標識や文字の役割に気付いたりし、自らの必要感に基づきこれらを活用し、興味や関心、感覚をもつようになる。

#### 9. 言葉による伝え合い(領域「言葉」)

先生や友だちと心を通わせる中で、絵本や物語などに親しみながら、豊かな言葉や表現を身に付け、経験したことや考えたことなどを言葉で伝えたり、相手の話を注意して聞いたりし、言葉による伝え合いを楽しむようになる。

#### 10. 豊かな感性と表現(領域「表現」)

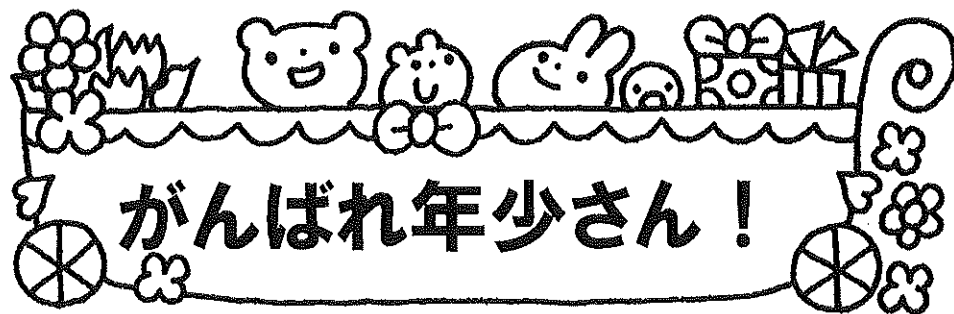
心を動かす出来事などに触れ感性を働かせる中で、様々な素材の特徴や表現の仕方などに気づき、感じたことや考えたことを自分で表現したり、友だち同士で表現する過程を楽しんだりし、表現する喜びを味わい、意欲をもつようになる。

※これらの項目は、幼児教育の方向性を示したもので、到達目標ではありません。

### 3歳児の年の計画(令和6年度)

年間目標 ◎基本的な生活習慣を身につけ、保育者や友だちと親しむ。															
学期	1学期				2学期				3学期						
月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3			
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> <li>幼稚園や保育者に親しみながら安心感を持つ。</li> <li>園生活の流れを知る。</li> <li>排泄の習慣をつける。</li> <li>自分の好きな遊びをみつけて楽しむ。</li> <li>絵本・紙芝居に興味を持つ。</li> <li>正しい挨拶を知る。</li> </ul>				<ul style="list-style-type: none"> <li>保育者や友だちに関心を持ち自分の気持ちを伝えようとする。</li> <li>園生活の仕方がわかり、安定して過ごす。</li> <li>保育者や友だちと遊ぶことを喜び自分の好きな遊びをみつけて楽しむ。</li> <li>食事のマナーを身につける。</li> <li>音楽に合わせて、のびのびと体を動かすことを喜び楽しむ。</li> </ul>				<ul style="list-style-type: none"> <li>保育者や友だちと関わる事を喜び、会話を楽しむ。</li> <li>園生活の仕方がわかり、身の回りの事を自分でしようとする。</li> <li>保育者や友だちと一緒に遊んだり、行動する事を喜び、クラスのみんなど一つの活動に取り組もうとする。</li> <li>秋の自然に触れて関心を持つ。</li> <li>園生活でのきまりを身につける。</li> </ul>				<ul style="list-style-type: none"> <li>いろいろな遊びを通して、友だちと一緒に遊ぶ楽しさや充実感を味わう。</li> <li>友だちと遊ぶ中でルールを守ろうとする。</li> <li>保育者や友だちと一緒に、一つの事をやり遂げる楽しさを感じる。</li> <li>進級への喜びや期待感を持ちながら意欲的に生活しようとする。</li> <li>自分の好きな絵本を探し楽しむ。</li> </ul>		
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>喜んで登園する。</li> <li>保育者の顔や名前を知り、親しみを持って話したり、関わったりする。</li> <li>保育者や友だちといることで安心感を持つ。</li> <li>排泄での衣服の着脱の仕方を保育者に手伝ってもらいながら自分で行う。</li> <li>自分のやってみたいことを見つけて遊ぶ。</li> <li>みんなと過ごす中で友だちの存在を知る。</li> <li>クレヨンを使って好きな絵を描いて楽しむ。</li> <li>月刊誌を通して、季節の行事を楽しみにする。</li> <li>保育者をお手本にして正しい挨拶を覚える。</li> </ul>				<ul style="list-style-type: none"> <li>保育者や友だちと触れ合って遊ぶ楽しさを知る。</li> <li>園での生活の仕方を知り安心感を持つ。</li> <li>自分のやってみたい事をみつけて喜んで遊ぶ。</li> <li>水や砂に触れて、感触を楽しみのびのびと体を動かして遊ぶ。</li> <li>自分のしたい事、してほしい事を言葉で伝える。</li> <li>保育者に手伝ってもらいながら身の回りの事を少しずつ自分でする。</li> <li>箸の正しい持ち方を知り、うがい手洗いを習慣づけ、落ち着いて食事をとる。</li> <li>手遊びや、歌のリズムを心地よく感じ体を動かす。</li> </ul>				<ul style="list-style-type: none"> <li>喜んで登園し、安心感を持って生活する。</li> <li>園生活に必要な言葉を使って友だちや保育者と関わる。</li> <li>自分の思いを伝えたり、相手の気持ちに気づく。</li> <li>衣服の着脱・排泄を自分一人でする。</li> <li>身の回りのことを自分でしようとする。</li> <li>戸外で保育者や友だちと体を十分に動かして遊ぶ。</li> <li>クラスみんなで曲に合わせて、歌ったり踊ったりして、一つの作品を作り上げる楽しさを感じる。</li> <li>秋の虫や木の実、落ち葉などの自然に触れ、遊びの中に取り入れて楽しむ。</li> <li>折り紙を折ったり、ハサミやのりを使って工作を作って楽しむ。</li> <li>友だちとの喧嘩や遊びを通して、どうしたらよかったかをその都度考え、きまりやルールを守ることの大切さを理解する。</li> <li>先生の話の姿勢を正してしっかり聞けるようにする。</li> </ul>				<ul style="list-style-type: none"> <li>喜んで登園し、気の合った友だちと一緒に遊ぶ楽しさや充実感を味わう。</li> <li>自分の思いや気持ちを言葉で表現する。</li> <li>遊びの中で友だちを思いやる気持ちや我慢する気持ちを身につけ、みんなで仲良く遊ぶ。</li> <li>自分に自信を持って、身の回りのことや、色々な活動に意欲的に取り組む。</li> <li>食事のマナーを身につけ、食べ物に感謝し、落ち着いた時間を過ごす。</li> <li>年中児・年長児とも親しみをもち、お世話になったお兄さん、お姉さんに感謝の気持ちを持つ。</li> <li>冬の自然に触れながら、雪あそびなど、さまざまな遊びを楽しむ。</li> <li>一年間で楽しかったことを思い出して話し合ったり、大きくなっていくことを喜んだり、進級を楽しみにする。</li> </ul>		
援助・環境構成	<ul style="list-style-type: none"> <li>初めての園生活において保育者に安心感が持てるように、笑顔とスキンシップで信頼関係を築く。</li> <li>排泄、着替え、手洗い、うがいの仕方を手本を示しながらいねいに伝え、援助する。</li> <li>場所が分かるようにカバン棚、くつ箱、スモックかけ、机に個人のマークを貼る。</li> </ul>				<ul style="list-style-type: none"> <li>水遊びや泥遊びが活発になる反面、触れられない子どももいるので少しずつ楽しめるような環境設定と援助をしていく。</li> <li>着替えの方法や箸の持ち方が分かるように絵で描いた表示を作ったりし、保育者も一緒に行いながら知らせる。</li> <li>友だちと一緒に遊びたい気持ちを受け止め遊びに入るきっかけを作っていく。</li> </ul>				<ul style="list-style-type: none"> <li>保育者がお互いの思いや気持ちを言葉で伝えていけるよう援助していく。</li> <li>園生活での身支度には充分時間をとり、自分でしようとする姿やできた姿を認めていく。</li> <li>発表会のビデオを観ることにより皆で演技することを楽しみにする。</li> <li>園庭を元気いっぱい走ったり、遊戯や競技ができるように必要な場所や用具をそろえて保育者も一緒に楽しむ。</li> <li>お散歩遠足などで木の実を探したりして、自然に親しむ機会を作るようにする。</li> </ul>				<ul style="list-style-type: none"> <li>教室の温度調節や換気に気をつける。</li> <li>感染症予防のため、いつも以上に手洗い、消毒に留意する。</li> <li>進級に向け、安心と期待が持て、心身ともに落ち着けるような環境と援助に配慮する。</li> <li>一年間の子どもの発達を振り返り、一人ひとりの成長に気付き、自信をもって活動できる言葉をかける。</li> </ul>		

R6年度年少	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
製作帳	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○『手型』
きってみよう		①短い直線	②長い直線 ③とても長い直線	④斜めの直線		⑤向きを変えて切る1 ⑥向きを変えて切る2	⑦向きを変えて切る3 ⑧向きを変えて切る4	⑨渦巻き(直線) ⑩じぐざぐ	⑪短い曲線	⑫直線と曲線 ⑬円に近い曲線	⑭くねくね ⑮渦巻き(曲線)	⑯いろいろな線
クレヨンあそび	①おしゃれなひつじさん	②あめあめふれふれ	③おおなみこなみ	④ぴかぴかかみなり		⑤しゃぼんだま とぼそう	⑥くらげダンス	⑦カラフルいもむし	⑧かいじゅうどうぶつえん	⑨びっくりプレゼント ⑩みのむしさん	⑪ゆきだるま	⑫おはながいっぱい
指定画あそび	自由画	お母さんの顔を描こう	お父さんの顔を描こう	絵の具で遊ぼう		絵の具で遊ぼう		自由画	形あそび	絵の具で遊ぼう	動物を描こう	自由画
カスタネット						☆正しい付け方・叩き方を知る ☆みんなが知っている曲でリズム打ちを楽しむ ☆お遊戯練習				☆いろいろな楽器の使い方を知り 楽しくリズム打ちをする ・小太鼓 ・タンブリン ・鈴 ・大太鼓 ・トライアングル・シンバル  ☆音楽に合わせてリズムあそび ☆ドレミたいそう		
行事用製作	・母の日 プレゼント 製作		・父の日 プレゼント 製作 ・七夕飾り			・敬老の日 プレゼント				・豆袋 ・鬼のお面		
年間行事	・入園式	・体育開始 ・クラス懇談 会給食参観 (ゆり組)	・クラス懇談 会給食参観 (ばら組もも 組) ・歯科検診 ・遠足ごっこ ・内科検診 ・プール開き	・笹飾り ・七夕お遊戯 会			・運動会 ・お散歩遠足 ・こどもまつり	・体育参観・お遊戯会 ・もちつき・クリスマス会		・人形劇	・移動動物園 ・見守り参観 ・豆まき	・ひなまつり会 ・お別れ遠足
	・対面式	・背の順 ・並び方 ・行進	・七夕遊戯会 練習 ・プール遊び	・プール遊び	・夏期保育 ・泥あそび	・運動会練習		・お遊戯会 練習	・お遊戯会 練習		・おかいもの ごっこ	



### ★生活習慣

自分の身の周りの事は自分の力でできるように頑張りましょう！

プレザーを羽織る、ランドセルをかける、服の裏返しやポタンのかけ外しをご家庭でも練習をお願いします。

3学期には立って靴を脱いだり履いたりする練習を始めます。

また、自分で使ったものは自分で片づける習慣をつけていきましょう！

### ★挨拶・返事

「おはよう」「さようなら」「ありがとう」「ごめんなさい」「はい」などしっかり挨拶や返事ができるようになりましょう！

集団生活の中で、自分の思いを伝える事や相手の思いを知ることの大切さを友だちと遊ぶ時に学んでいきます。「入れて」「いいよ」「貸して」などの言葉でコミュニケーションを取るの意味も一緒に考えていきます。

### ★食事

食事のマナーを身に付け、苦手なものも少し食べてみましょう！

スプーン、フォークの持ち方がグー持ちの友だちが見られます。箸やスプーン、フォークの正しい持ち方を覚えましょう。幼稚園では一人ひとりを指導することに限界がありますので、ご家庭でも練習をお願いします。箸で食べる事も少しずつ練習していきましょう！

※コップ袋や箸セットをお子様がスムーズに出し入れできているか再度確認をお願いします。

### ★手洗い

手洗いは手の裏表、指の間も正しく丁寧に洗うことを覚えます。

手洗いは消毒をして感染予防に気を付けていきます。また、外遊び後にうがいをします。ご家庭でも練習をお願いします。

※ハンカチ・ティッシュは必ず名前を書いて毎日持たせてください！

またポケットティッシュは1枚ずつ出して使えるように練習をお願いします。

### ★音楽・リズム

歌ったり踊ったり全身を楽しく動かしながらリズム感を養っていきます。

七夕お遊戯会、運動会、冬のお遊戯会など発表の場を計画し、目標に向かって練習することで達成感を味わえるよう指導していきます。

### ★体操

毎週月曜日にアクアスポーツクラブの津本先生に指導して頂きます。

マットや鉄棒、平均台や跳び箱などを使って楽しく身体を動かします！みんなと運動する中で協調性やルールを守ることを学んでいき体力向上も目指します。

### ★はさみ・絵画

はさみの正しい使い方、折り紙お絵かきのり付けなど色々な製作を通して楽しみながら多くの事を経験していきます。出来栄ではなく課程を大切に、やりたいという意欲を育てていきます。

### ★排泄

自分の力で出来るようになりましょう！

男の子は立ってできるようにご家庭でも練習をお願いします。

女の子はトイレトペーパーで拭くことも教えています。使いすぎないように必要な分だけ巻き取るよう指導しています。できれば登園する前に排泄を済ませるようにし、排泄のリズムを整えてあげてください。

オムツの友だちは暑くなってきますのでパンツに替えられるよう頑張りましょう♪

### ＜プールについて＞

6月からプールあそびがはじまります。オムツが取れていない子は大きいプールの隣に用意する小さいプールで遊びます。水着のタイプによって前後が分かりにくかったり着脱が難しいものもあるので、自分で出来るようにご家庭でも練習をお願いします。

ラッシュガードの着用も可能ですが、なるべくフードが付いていないものをお願いします。(フード付きのものはひっかからないよう背中に入れ込んで着用します。)

クラス全体で着替えをするため、肌着やパンツなどすべてに記名をお願いします。

### ☆☆年少 学年目標☆☆

- ・元気に挨拶をし、お友だちと仲良く遊びましょう
- ・自分のことは自分の力でできるようになりましょう

## ★一日の流れ

・登園～朝の支度をする

- ① ランドセルからおしらせばさみを取り出し、おしらせばさみ、おたよりを入れる箱にそれぞれ入れる。(※保護者からの手紙がある場合は手紙箱へ入れる。)
  - ② ランドセル、制帽を自分のロッカーへ片づける。
  - ③ ブレザーからハンカチ、ティッシュを出してブレザーはスモック掛けに掛ける。(※夏服時スモックは使用しません。)
  - ④ スモックに着替えハンカチ、ティッシュを入れカラー帽子を被る。
  - ⑤ 水筒をクラスカゴへ入れ 10:00 まで戸外遊びをする。
- ※①～⑤すべて子供たち一人で行います。

・10:00～入室

排泄、うがい、水分補給をする。

クラス全員が排泄、手洗い、うがいを終えるまで絵本、ハンカチ遊びをして自由に過ごす。

※雨天の場合は保育室でブロック、おままごと等玩具で遊び過ごす。

・10:20～朝の会

季節の歌を歌い、出席をとる。

・午前の活動～

☆カリキュラムに書かれた教材を中心に取り組んでいきます。

・11:30～給食

排泄、手洗いを済ませたら給食準備をする。

〈給食準備〉

ランチョンマット、お箸セット、コップを出しお箸セットは利き手に置き準備する。

その後保育者が一人ずつ消毒をする。

・給食片づけ～

食べ終わった子から食器を片付け、ランチョンマット、お箸セット、コップをランドセルにしまう。クラス全員が片づけ終わるまでは、絵本、ハンカチ遊びをして自由に過ごす。

※5月から食器を片付けてぐちゅぐちゅうがいをしてからコップを片づけます。

・12:30～ごちそうさま

自分のティッシュを使い落ちていたゴミを拾ってからごちそうさまをする。

排泄、手洗いを済ませる。

・午後の活動～

☆カリキュラムに書かれた教材を中心に取り組んでいきます。

・13:20～帰りの準備

排泄、手洗いを済ませる。

〈帰りの準備〉

- ① スモックからハンカチ、ティッシュを出しスモックはスモック掛けにかける。その後ブレザーに着替えハンカチ、ティッシュを入れ替える。
- ② ランドセル、制帽、水筒を取りに行く。
- ③ 保育者からおしらせばさみを受け取り、ランドセルにしまう

・13:40～帰りの会

一日何をして過ごしたのかを振り返り、明日はどんなことをするのかを話し、帰りの歌を歌う。

・13:50～一番バスの子から順次降園

☆13:50～14:00 間に赤コース、緑コースの子はバスに乗り降園します。その為門が開いているこの 10 分間は“お眠りの時間”といって、保育室の電気を消し静かに身体を休める時間になります。

・14:00～戸外遊び

※順次バスの子は降園する。

・14:50～歩きコースの子降園

※HR の子はおやつを食べてから戸外遊びをする。